

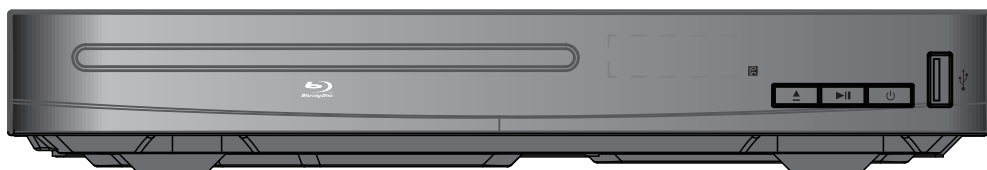
# TEES

# BD-2601

Blu-ray Disc PLAYER

## 取扱説明書

# ブルーレイディスクプレーヤー



 DOLBY AUDIO

 dts  
2.0+Digital Out



HDMI

この度は弊社製品のブルーレイディスク&DVDプレーヤーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

■ご使用の前に必ずこちらの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくご使用ください。

■お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

※本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」など、必要項目のご記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

# もくじ

	ページ		ページ
<b>安全上のご注意</b>	3	リピート	16
<b>同梱品</b>	5	画面表示	16
<b>ディスクについて</b>	5	消音	16
再生できるディスクの種類	6	解像度	16
ディスク構成について	6	OSC (オンスクリーンコントロール)	17
ディスクの保管	7	<b>音楽 CD の再生</b>	18
ディスク取扱上のご注意	7	操作方法	18
ディスク使用上のご注意	7	プログラム再生	18
温度の変化により水滴が付いたとき	7	<b>データディスク/USBメモリの再生 (データメニュー)</b>	19
<b>各部の名称 (本体)</b>	8	編集メニュー (ポップアップボタン)	20
<b>各部の名称 (リモコン)</b>	9	音楽ファイルの再生	21
<b>リモコンについて</b>	10	動画ファイルの再生	22
リモコン用乾電池の入れ方	10	<b>設定 (基本設定)</b>	23
リモコンの使い方	10	設定の基本操作	23
<b>製品の準備</b>	11	システム	23
テレビとの接続方法	11	言語	24
操作説明について	12	再生	24
電源プラグの接続	12	視聴制限	25
<b>ブルーレイディスク / DVD の再生</b>	13	国名コード	25
基本操作	13	<b>設定 (映像設定)</b>	26
再生 / 一時停止	13	映像	27
停止	13	映像処理	28
字幕切換	14	<b>設定 (音声設定)</b>	28
音声切換	14	音声出力	28
次へ / 前へ (▶▶ / ◀◀)	14	<b>設定 (システム情報)</b>	29
早送り / 早戻し (▶▶ / ◀◀)	14	<b>HDMI について</b>	29
ズーム	14	<b>ブロックノイズについて</b>	29
A-B リピート再生 (A-B)	14	<b>コピーコントロール CD について</b>	29
ブックマーク	15	<b>故障かなと思ったら</b>	30
プログラム (DVD・CD のみ)	15	<b>製品仕様</b>	32
GOTO	15	<b>免責事項</b>	33
数字ボタンによる再生	15	<b>アフターサービス</b>	33
ポップアップ	15	<b>保証書</b>	34
トップメニュー	15		

## 安全上のご注意

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
お読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

### 絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよくご理解してから本文をお読みください。



#### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



#### 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



注意(警告を含む)を促す内容であることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



#### 警告



電源プラグ  
を抜く

■万一、煙が出ている、異臭や異音  
がするなどの異常状態のまま使用  
すると、火災・感電の原因となり  
ます。すぐに電源を切り、その  
後必ず電源プラグをコンセント  
から抜いてください。煙が出なく  
なるのを確認して販売店または  
弊社お客様サポートセンターに  
修理をご依頼ください。お客様  
による修理は危険ですので絶対  
におやめください。



分解禁止

■お客様自身による修理・改造  
はしない

感電の原因になります。内部の点検・修  
理は販売店または弊社お客様サポート  
センターにご依頼ください。



禁止

■電源コードを加工したり、無理  
に曲げたり、ねじったり、引っ  
張ったりしない

火災・感電の原因になります。



禁止

■表示された電源電圧、交流  
100V以外の電圧で使用しない  
火災・感電の原因になります。



禁止

■電源コードを傷つけたり、破損  
させない

また、重いものを乗せたり、加熱  
したり、引っ張ったりしない  
電源コードが破損し、火災・感電の原  
因になります。



禁止

■電源コードが傷んだら(芯線の  
露出、断線など)使用しない  
そのまま使用すると火災・感電の原因  
になります。



禁止

■ぐらついた台の上や傾いたとこ  
ろなど不安定な場所に置かない  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因に  
なります。



水ぬれ禁止

■この機器の上に花びん、植木鉢、  
コップ、化粧品、薬品や水などの  
入った容器または小さな金属  
物を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感  
電の原因になります。



禁止

■本製品を落としたり強い衝撃を  
与えない

故障の原因になります。

# 安全上のご注意

## ⚠ 注 意



禁止

■ 本機を直射日光の当たるところや、熱器具の近くなど高温になるところに放置しない  
火災・感電の原因になります。



禁止

■ 湿気やほこりの多い場所に置かない  
火災・感電の原因になります。



禁止

■ はじめから音量を上げすぎない  
突然大きな音が出て聴力障害の原因になることがあります。



禁止

■ 大きな音で長時間続けて聴かない  
聴力障害の原因になることがあります。



禁止

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない  
電源コードが傷つき、感電の原因になります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



濡れ手禁止

■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない  
感電の原因になります。



禁止

■ 電源コードを熱器具に近づけない  
電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



電源プラグを抜く

■ 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く  
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。  
販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。



禁止

■ この機器に乗らない  
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

■ 次のような使い方はしない  
・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。  
・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



厳守

■ キャビネットなど閉めきったところに入れて使うときは、換気のため本機の周り約3cm以上空ける



禁止

■ シンナーやベンジンなどの有機溶剤で本製品を拭かない  
変色・変形の原因になります。  
お手入れの際は乾いたきれいな布で拭いてください。



禁止

■ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない  
火災・感電の原因になります。



禁止

■ 本製品の内部に異物を入れない  
水などの液体や金属片などの異物を入れると、火災・感電、故障の原因になります。



禁止

■ ひび・そり・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない  
故障の原因になります。



電源プラグを抜く

■ お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いておこなう



電源プラグを抜く

■ この機器を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く



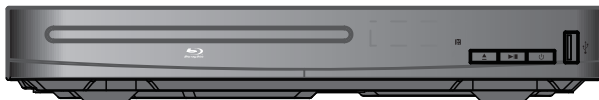
電源プラグを抜く

■ 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう  
電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。



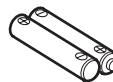
## 同梱品

本体



リモコン

リモコン用  
単4形乾電池×2  
(リモコン動作確認用)




取扱説明書  
(保証書付)

## ディスクについて

### 再生できるディスクの種類

● 本機は以下のディスクを再生できます。

ディスクの種類		ロゴマーク	用 途
BD	BDビデオ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市販またはレンタル用ブルーレイディスク</li> <li>・ブルーレイレコーダーで記録しダビングしたブルーレイディスク</li> </ul>
	BD-R/RE		
DVD	DVD ビデオ	 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市販またはレンタル用 DVD ディスク</li> <li>・DVD レコーダーで記録しダビングした DVD ディスク</li> <li>・映像、画像や音楽ファイルが記録された DVD ディスク</li> </ul>
	DVD-R/RW ※1		
	DVD+R/RW※1		
CD	CD (オーディオCD)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市販またはレンタル用 CD ディスク</li> <li>・CD-DA 形式で記録された CD-R ディスク</li> <li>・映像、画像や音楽ファイルが記録された CD ディスク</li> </ul>
	CD-R ※1		
	CD-RW ※1		

※1 ファイナライズ処理をすること。

(MP3/WMA、JPEG ファイルはファイナライズは不要です。)

※BD-R/RE・DVD-R・DVD-RW・DVD+R/RW はディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

# ディスクについて

## 再生できるディスクの種類

### ● 本機で再生できないディスク

- ・ BD 地域コードが『A』以外の BD ビデオディスク
- ・ DVD リージョンコードが『2』または『ALL』以外の DVD ビデオディスク
- ・ DVD-R、CD-R などファイナライズされていないディスク
- ・ HD-DVD、DVD-RAM、DVD-Audio、パソコンやゲームのソフトなど

※ブルーレイディスクは種類やバージョンによっては再生できない場合があります。

あらかじめご了承ください。

※前ページ「再生できるディスクの種類」の表に記載のディスクであっても、記録機器、ソフトウェアとの相性により再生できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

### ● コピーコントロールCD

本機のブルーレイディスクプレーヤーでは音楽CD規格に準拠して設計されています。

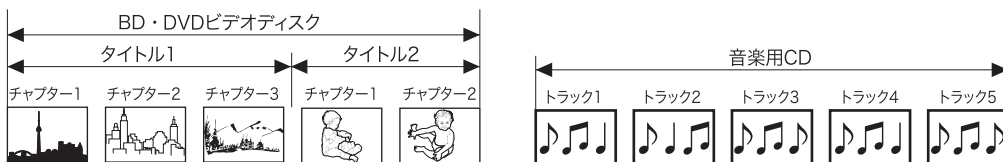
CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

### ● CPRM について

CPRM とはコピーを制限する著作権保護技術のことで、デジタル放送をディスクにダビングし再生するには、CPRM 対応のディスクと再生機器が必要になります。

## ディスク構成について

- BD・DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。  
また、CDではトラックで分けています。



タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。

これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」「トラック番号」と呼びます。

ただし、BD・DVDによっては番号が記録されていないものがあります。

# ディスクについて

## ディスクの保管

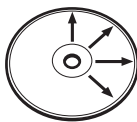
- 下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
  - ・ 直射日光が当たる場所
  - ・ 湿気やほこりのある場所
  - ・ ヒーターの近くなど熱気や熱風のあたる場所、温度や湿度の高いところには置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



## ディスク取扱上のご注意



※ 記録面に触れないように持ってください。



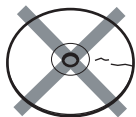
※ ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽く拭き取ってください。

## ディスク使用上のご注意

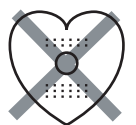
※ 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。



※ 再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください。



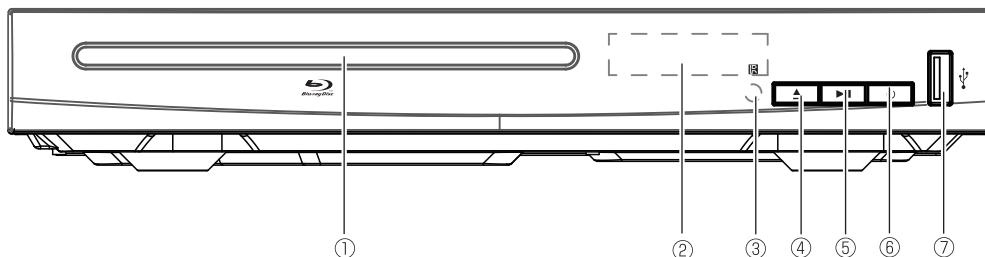
※ ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

## 温度の変化により水滴が付いたとき

・ 使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽く拭き取ってください。また、完全に乾いてからお使いください。

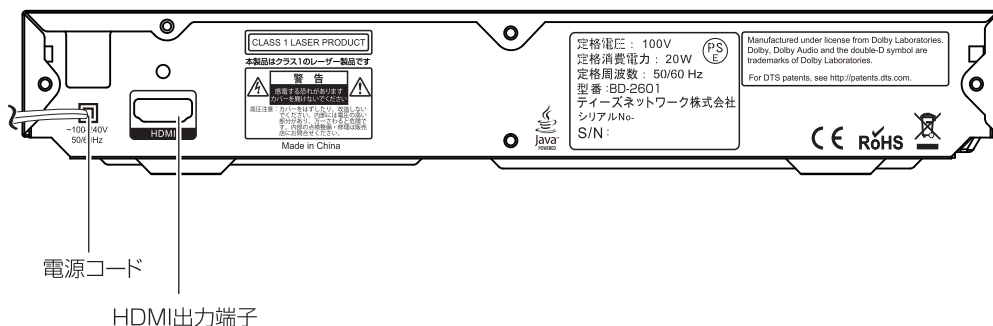
# 各部の名称(本体)

## ■正 面



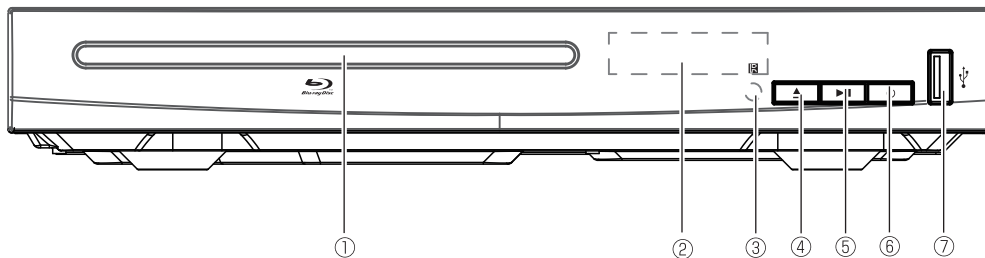
- ① ディスクトレイ
- ② ディスプレイ/リモコン受光部
- ③ 電源ランプ
- ④ ディスクトレイ開閉ボタン
- ⑤ 再生/一時停止ボタン
- ⑥ 電源ボタン
- ⑦ USB端子

## ■裏 面



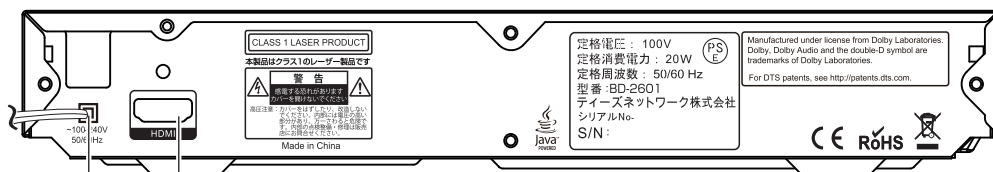
# 各部の名称(本体)

## ■正 面



- ① ディスクトレイ
- ② ディスプレイ/リモコン受光部
- ③ 電源ランプ
- ④ ディスクトレイ開閉ボタン
- ⑤ 再生/一時停止ボタン
- ⑥ 電源ボタン
- ⑦ USB端子

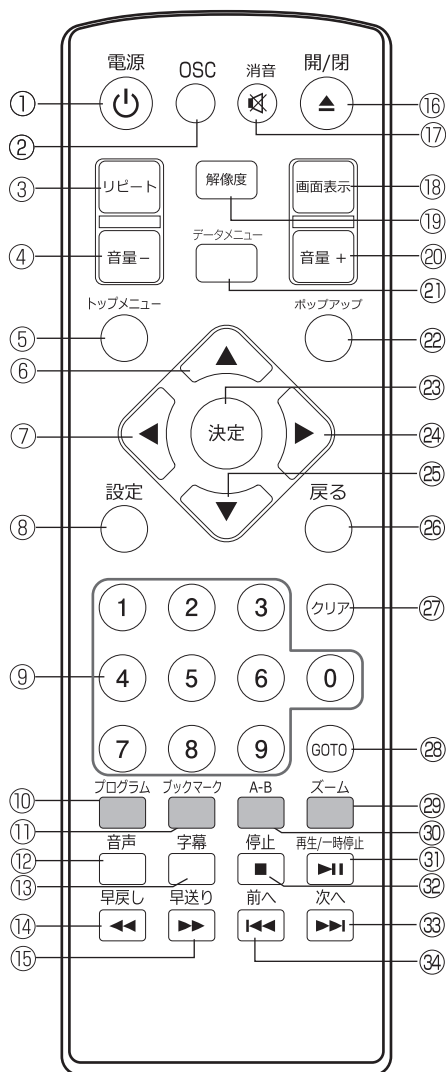
## ■裏 面



電源コード

HDMI出力端子

## 各部の名称(リモコン)



リモコンボタン	主な機能
①電源	電源オン／オフ
②OSC	画面上に操作メニューを表示
③リピート	繰返し再生
④音量-	音量を下げる
⑤トップメニュー	ディスクのメニュー表示
⑥方向▲	各項目の選択
⑦方向◀	各項目の選択
⑧設定	設定メニュー表示
⑨数字	数字入力
⑩プログラム	(赤)プログラム再生モード
⑪ブックマーク	(緑)現在の再生位置の登録
⑫音声	音声切換え
⑬字幕	字幕表示切換え
⑭早戻し	早戻し再生
⑮早送り	早送り再生
⑯開/閉	ディスクトレイの開閉
⑰消音	音声を消す
⑱画面表示	ディスク情報表示
⑲解像度	画面表示解像度切換え
⑳音量+	音量を上げる
㉑データメニュー	ディスク/USB切換え
㉒ポップアップ	再生中メニュー表示
㉓決定	各項目の決定
㉔方向▶	各項目の選択
㉕方向▼	各項目の選択
㉖戻る	前画面に戻る
㉗クリア	入力した数字などを消す
㉘GOTO	再生内容の指定
㉙ズーム	(青)画像の拡大・縮小
㉚A-B	(黄)A点~B点までの繰返し再生
㉛再生/一時停止	再生または一時停止
㉜停止	再生の停止
㉝次へ	次のチャプター
㉞前へ	前のチャプター

## リモコンについて

### ⚠ 注意

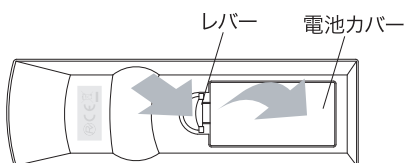
乾電池の誤った使い方は、液もれや破裂の原因になります。つぎの点にご注意ください。

- ※ 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ※ 種類の異なる乾電池(例えば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池)を混ぜて使用しないでください。
- ※ 乾電池には充電式と充電式でないものがあります。乾電池の注意表示をよく見てご使用ください。
- ※ ご使用にならない場合は、乾電池を本体から取り出しておいてください。
- ※ 乾電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

### リモコン用乾電池の入れ方

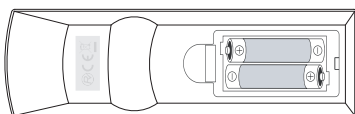
#### 1. 電池カバーをはずす

電池カバーのレバー部を矢印方向に押し、持ち上げるようにして電池カバーをはずしてください。



#### 2. 付属の単4形乾電池2本(動作確認用)を入れる

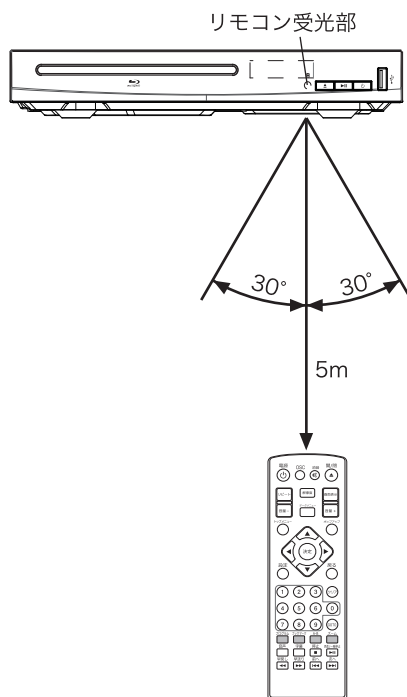
- ※ 乾電池は+プラスと-マイナスの向きを間違えないよう、正しく入れてください。
- ※ 付属の乾電池は動作確認用ですので、早めに新しい乾電池と交換してください。



#### 3. 電池カバーを元に戻す

### リモコンの使い方

- リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンの受光範囲は受光部より約5m以内、角度は左右30度以内です。

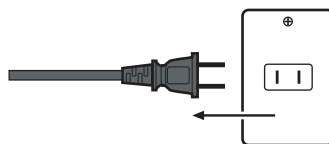




## 製品の準備

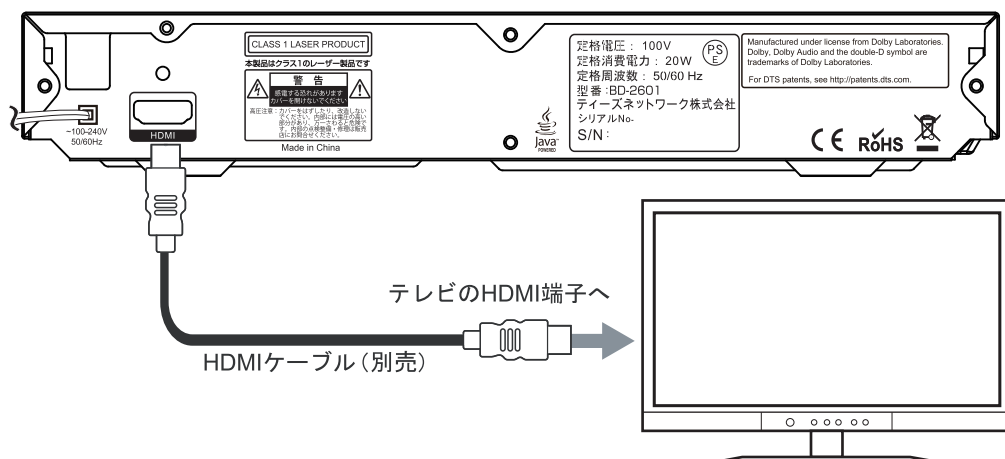
### テレビとの接続方法

- ※ 機器の接続をおこなうときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。



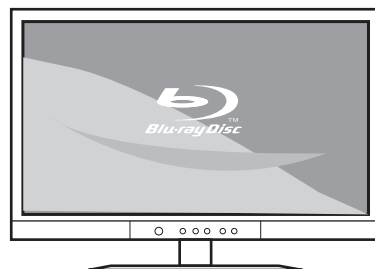
- 接続の詳細はテレビの取扱説明書を参照してください。

1. 本機背面のHDMI出力端子とお手持ちのテレビのHDMI入力端子をHDMIケーブル(別売)で接続します。



2. テレビの電源を入れ、「入力切換」などで本機が接続された機器の項目を選択します。







3. 本機の電源を入れ、テレビ画面に「Blu-ray Disc」と表示されましたら接続完了です。



## 製品の準備

### 操作説明について

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明していますので、本体での操作は下表を参照ください。

本体	リモコン	機能
	電源 	電源の入/切（スタンバイ）をします。
	再生/一時停止 	再生を開始したり、一時停止するときに押します。また、通常の再生に戻るときに押します。
	開/閉 	ディスプレイを開閉するときに押します。

### 電源プラグの接続



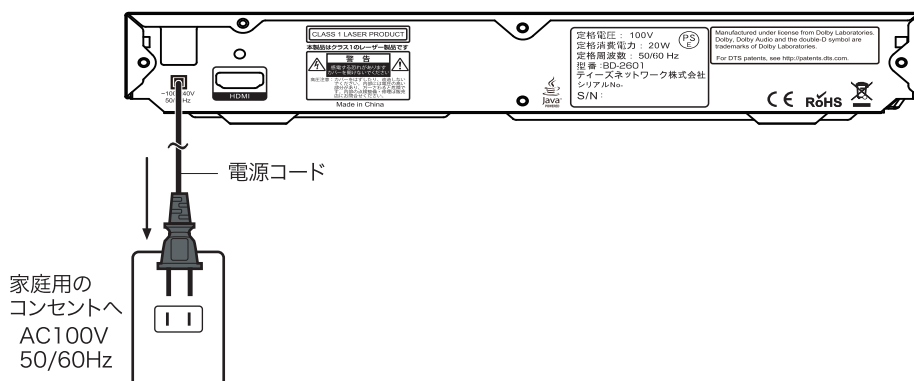
#### 注意

※ 電源コードの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

- 電源コードはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。
- 長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

#### 電源プラグをコンセントに接続

電源プラグをコンセント（AC100V）に接続します。電源周波数は50Hzまたは60Hzのどちらでもご使用になれます。




# ブルーレイディスク/DVDの再生

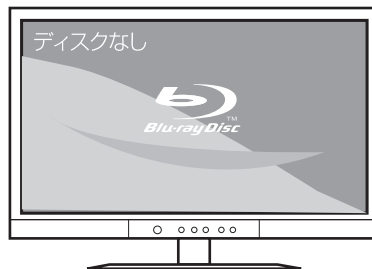
## 基本操作

1. テレビの電源を入れる
2. テレビの入力切換えを本機にする
3. 本体またはリモコンの電源ボタン



電源  を押す

電源がオンになり画面に「Blu-rayDisc」のロゴが表示され、電源ランプが「赤」から「青」に点灯します。再度、本体またはリモコンの電源ボタン  を押すと電源がオフになり電源ランプが「青」から「赤」になります。

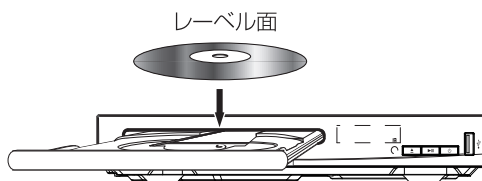
※本機にディスクが入っていないときは「ディスクなし」と表示されます。



## 4. ディスクを入れる

本体またはリモコンのトレイ開閉ボタン  を押すとディスクトレイが開きます。トレイにレーベル面を上にしてディスクをセットします。再度本体またはリモコンのトレイ開閉ボタン  を押すとトレイが閉まります。画面左上にディスクマークが表示され自動的に再生が始まります。

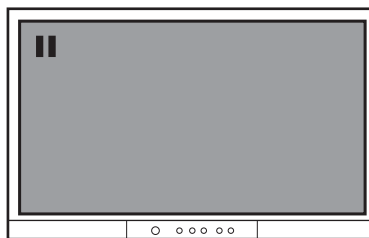
※ディスクによって再生までに時間が掛かる場合があります。



## 再生/一時停止

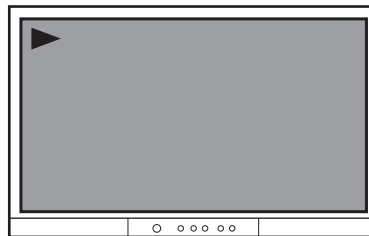
1. 本体またはリモコンの再生 / 一時停止ボタン  を押す

再生中に一度押すと一時停止になります。画面の左上に一時停止の表示が出ます。



2. 再度本体またはリモコンの再生 / 一時停止ボタン  を押す

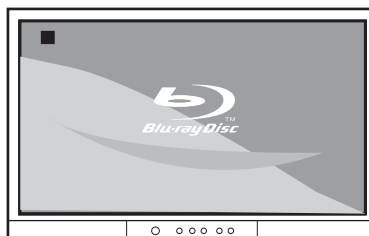
一時停止中にもう一度押すと一時停止が解除になり再生を再開します。画面の左上に再生の表示が一時的に出ます。



## 停止

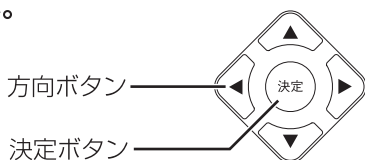
1. リモコンの停止ボタン  を押す

再生中に押すと再生が停止され待機画面になります。画面の左上に停止の表示が出ます。



# ブルーレイディスク/DVDの再生

- ディスクによってはメニュー画面が表示されるものがあります。その場合はリモコンの方向ボタンでメニュー項目を選択し、決定を押してください。



## 字幕切換

- 複数の言語による字幕を記録したディスクを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に  を押す

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面表示され、字幕を切換えることができます。

- ※ この選択は複数の字幕データが入っているディスクを再生する場合のみ有効です。
- ※ 字幕の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

## 音声切換



- 複数の音声を記録したディスクを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に  を押す



ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面に表示され、音声を切換えることができます。

- ※ この選択は複数の音声データが入っているディスクを再生する場合のみ有効です。
- ※ 音声の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。


## 次へ/前へ(▶▶/◀◀)

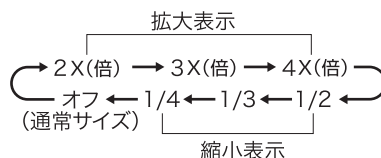
再生中に   を押すと前・次のチャプターまたはタイトル、トラックを再生します。  
※CDの再生中に押すと前/次の曲を再生します。

## 早送り/早戻し(▶▶/◀◀)

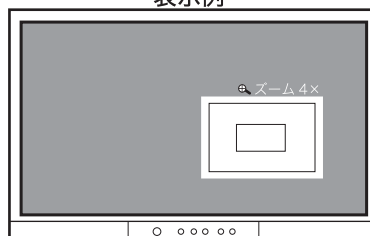
再生中に   を押すごとに  
×1→×2→×3→×4→×5→通常再生  
の順に早送り、早戻しをします。

## ズーム

再生中に  を押すたびに表示倍率が切替わります。画面には倍率が表示されます。






表示例

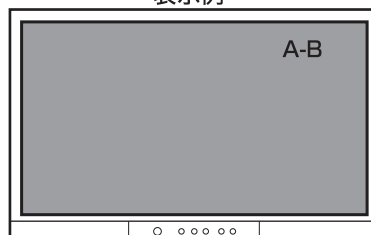


※ ディスクによってはこの機能は使えません。

## A-Bリピート再生(A-B)

再生中に  を押しA点を決定しもう一度  を押しB点を決定します。  
A点-B点間をリピート再生します。  
さらにもう一度  を押すと解除されます。

表示例



# ブルーレイディスク/DVDの再生

## ブックマーク

再生中に を押すと、その場所を記憶(ブックマーク)し、そこから再生します。

登録できるのは12箇所までです。

※電源オフまたはディスクを取り出すとすべてのブックマークが解除されます。

ブックマーク:1/12    タイトル:1    チャプター:10    時間:00:10:05

ブックマークを登録した位置から再生するときは を長押しします。登録した番号を選択し を押します。※5秒くらい長押しするとでブックマークが画面に表示されます。

ブックマークを一部解除したい場合は番号に合わせ を押します。

タイトル:1    チャプター:10    時間:00:10:05    ブックマーク  
[01][02][03][04][05][06][07][08][09][10][11][12]    クリア    消去

## プログラム(DVD・CDのみ)

### ●ブルーレイディスクは使用できません

タイトル/チャプターをプログラムリストに登録して再生します。

再生中に を押すと登録画面が表示されます。タイトル「TT」、チャプター「CH」にカーソルを合わせて を押します。

数字ボタンまたは方向ボタンでタイトル・チャプター番号を入力します。

終了後 を押して確定します。

プログラム番号を選択して を押すとプログラム再生を開始します。

プログラム番号を消去するには を押します。

プログラム画面を終了するには を押します。

※ を押して を押すと内容はクリアされます。

※ディスクによっては正常に動作しない場合があります。

### ■DVDの表示

DVD		プログラム
タイトル合計: 06		
① TT: 001 CH: 002⑥	⑪	-----
②	⑦	-----
③	⑧	-----
④	⑨	-----
⑤	⑩	-----
⑫	⑬	-----
⑭	⑮	-----
⑯	⑰	-----
⑱	⑲	-----
⑳	㉑	-----

### ■CDの表示

CD		プログラム
タイトル合計: 06		
① トラック 001 ⑥	⑪	-----
②	⑦	-----
③	⑧	-----
④	⑨	-----
⑤	⑩	-----
⑫	⑬	-----
⑭	⑮	-----
⑯	⑰	-----
⑱	⑲	-----
⑳	㉑	-----

## GOTO

再生中に を押すとGOTO画面が表示されます。

再生したいタイトル、チャプター、時間を指定します。

1/4    1/20    00:38:19

### 1.再生中に を押す

### 2.方向ボタン◀▶で指定したい項目を選ぶ

### 3. ボタンを押す

方向ボタン▲/▼または数字ボタンでチャプター番号、時間を設定します。

ボタンを押すと設定した場面から再生します。

1/4    1/20    00:38:19

サーチを終了するには項目を選択している状態でもう一度 を押し、選択解除してから を押してください。

## 数字ボタンによる再生

### 1.再生中に ① ~ ⑩ を押す

数字ボタンでチャプター番号を入力します。

入力番号    全チャプター数

15/20

### 2.指定したチャプターから再生が始まります。

## ポップアップ

### 1.再生中または一時停止中に を押す

画面にディスクの情報が表示されます。音声/字幕切換え、チャプター検索などができます。

※ディスクによって表示が異なったり、使用できない場合があります。

### ●表示例

音声/字幕    チャプターリスト    映像特典

## トップメニュー


### 1.再生中に を押す

画面にディスク収録されたメニュー、情報が表示されます。

# ブルーレイディスク/DVDの再生


## リピート




### ●DVDのとき

再生中に  を押すと、チャプター、タイトル、オールのリピートが設定できます。


 を押すたびに  チャプター →  タイトル →  オール → 「表示なし」の順に切替わります。

### ●ブルーレイディスクのとき

再生中に  を押すと、チャプター、タイトル、オールのリピートが設定できます。

 を押すたびに  チャプター →  タイトル → 「表示なし」の順に切替わります。

 チャプター: 再生中のチャプターを繰り返し再生

 タイトル : 再生中のタイトルを繰り返し再生

 オール : ディスクのすべてを繰り返し再生

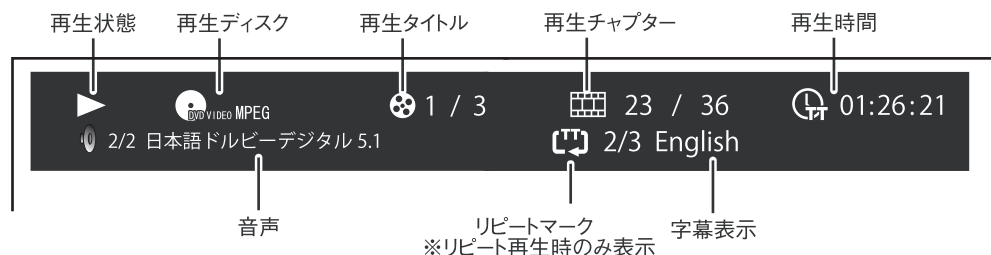
※ディスクによっては使用できない場合があります。

## 画面表示

### 1.再生中に を押す

再生中のディスク情報を表示します。

#### ●表示例




※ディスクによって表示が変わる場合があります。

## 消音

### 1.再生中に を押す

再生中の音声を消します。  
もう一度押すと音声が出ます。

## 解像度

画面が正しく表示されないときに  を押してください。  
改善される場合があります。


















# ブルーレイディスク/DVDの再生

## OSC(オン スクリーン コントロール)

### 1.再生中に を押す

本機の主要表操作ができます。  
各項目を方向ボタンで選択し、決定します。

●ディスクによっては操作できない項目があります。

	BDMV	再生ディスク表示：BDMVはBlu-ray Disk Movieのこと
	01 / 81 ▶	タイトル：タイトル表示
	01 / 21 ▶	チャプター：チャプターを▲/▼で選択
	00:01:42 ▶	時間：▲/▼で経過時間または残り時間を選択 ※再生中のタイトル/チャプターの残り時間または経過時間 を確認することが出来ます
	通常 ▶	モード：通常再生、ランダム再生、シャッフル再生を選択
	英語 DTS-H...	音声：再生音声を選択
	01 / 01 ▶	アングル：再生アングルを選択
	日本語 ▶	字幕：字幕表示を選択
	オフ ▶	字幕スタイル：字幕スタイルを選択(ブルーレイディスクのみ)
	オフ ▶	第2映像：第2映像を選択(ブルーレイディスクのみ)
	英語ドルビ...	第2音声：第2音声を選択(ブルーレイディスクのみ)
	640.0 Kbps ▶	ビットレート：再生中のビットレート(音質/画質)を確認 ※  は音質のビットレート。 ※ (決定) を押し▲▼で  に切換えると画質のビットレートが表示 されます。値が変化するのは、1秒毎のビットレートを表示して いるためです。
	スチルオフ ▶	スチルオフ：画面停止状態(一時停止)を解除
	Insサーチ ▶	インスタントサーチ：30秒先へ早送り
	Insリプレイ ▶	インスタントリプレイ：10秒前へ早戻し



# 音楽CDの再生

## 1. 音楽CDをディスクトレイに入れる

音楽CDをディスクトレイに入れると自動的に再生を始めます。

## 2. 再生中に を押す

画面に音楽CDの情報が表示されます。



## 操作方法

音楽CD再生はBD/DVDの再生と同様のボタン操作をおこなうことができます。


再生/一時停止

 音楽CDの再生/一時停止


停止

 音楽CDの停止

前へ

 スキップ戻し

次へ

 スキップ次へ

早送り

 早送り

押すたびに1×～5×で早送りします。

※早送り中は音声は出ません。

早戻し

 早戻し

押すたびに1×～5×で早戻しします。

※早戻り中は音声は出ません。

リピート

リピート再生

押すたびに、1曲リピート「」と全曲

リピート「」に切り換えます。

## ①～⑨ 数字ボタン選局

※音楽CDによっては機能が使用または、再生できない場合があります。

## プログラム再生

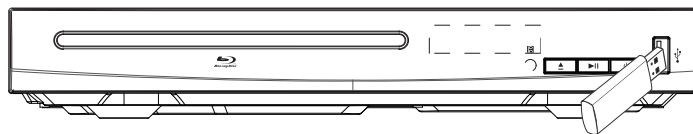
P15をご参照ください。

# データディスク/USBメモリの再生(データメニュー)

## 1.USBメモリの接続

USBメモリ(推奨32GBまで)をUSB端子に接続します。

※向きを合わせてしっかりと接続してください。



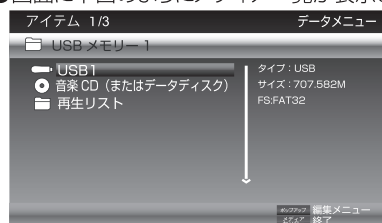
**【注意】画像ファイルの形式は「.jpg」のみ再生できます。**

※「.BMP」や「TIF」、「GIF」などのファイル形式は再生できません。

## 2.データディスク、USBメモリをセットする(画像再生の場合)

※自動でデータメニュー表示されます。表示されない場合は を押してください。

●画面に下図のようにメディア一覧が表示されます。



●再生メディアを選択し、 を押します。



図 1

図1のようにフォルダが表示されます。

再生したい該当フォルダを方向ボタンで選択し を押します。

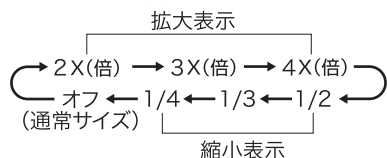
画像を選択した場合は、スライドショーが始まります。

●再生中に方向ボタンを押すと以下の通りになります。

- ▼ : 画像の左右反転
- ▲ : 画像の上下反転
- ◀▶ : 画像の回転

- を押すとスライドショーを一時停止します。
- を押すと前の画像/次の画像に移動します。
- を押すとスライドショーが早く進みます。
- を押すとスライドショーが遅く進みます。
- を押すと画面にズーム表示され押すたびに以下

のように表示倍率が変わります。



※拡大表示されているときに方向ボタンを押すと画像を移動できます。

※上記倍率は目安です。

●データ名、ファイル名の表示は英数字のみに対応しています。


日本語表示が正しく表示されない場合があります。

### ■USBメモリの注意点

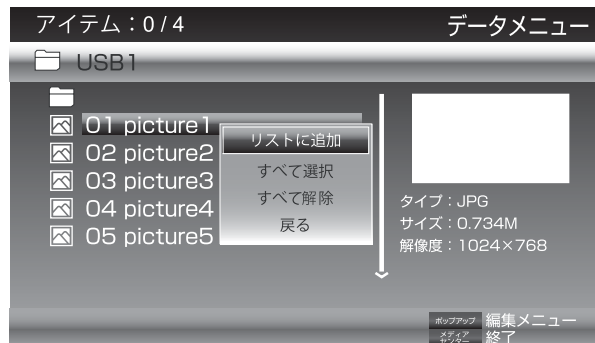
- USBメモリについては動作保証はしていません。
- 容量32GBを超える動作保証はしていません。
- 記録された順序で再生できない場合があります。
- 記録状況により音飛びや再生できない場合があります。
- マッキントッシュで編集されたUSBメモリには対応していません。

# データディスク/USBメモリの再生(データメニュー)

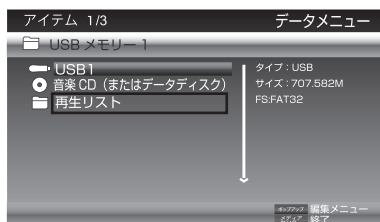
## 編集メニュー(ポップアップボタン)

編集メニューを使うと、フォルダやファイルに対して「リスト追加」「すべて選択」「すべて解除」「戻る」の操作をおこなうことができます。カーソルを方向ボタンで移動して下図のようにファイルやフォルダを選択し  を押すと編集メニューが表示されます。

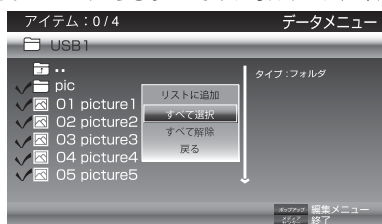
※第1階層と第2階層では編集メニューは使用できません。



リストに追加 : フォルダ/ファイルをメディア一覧表示の「再生リスト」フォルダに追加します。



すべて選択 : 現在のページにあるすべてのフォルダ/ファイルを選択します。(チェックマークが付きます)



すべて解除 : すべてのフォルダ/ファイルの選択を解除します。(チェックマークが消えます)

戻る : 操作をキャンセルして、編集メニューを終了します。

# データディスク/USBメモリの再生(データメニュー)

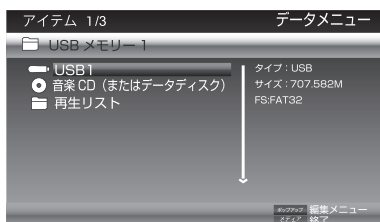
## 音楽ファイルの再生

**【注意】音楽ファイルの形式は「.MP3」「WMA」のみ再生できます。**

- デジタル著作権管理(DRM)されたファイルは再生できません。
- パソコンからUSBメモリに転送する際、専用ソフトなどを使用し独自暗号化(著作権保護)されたファイルは再生できません。  
例えば、アップル製「iPodシリーズ」、ソニー製「ウォークマンシリーズ」など。
- MP3/WMA形式ファイルは、記録された順序で再生されない場合があります。
- 記録状態により、音飛びが発生したり、再生できない場合があります。
- データ名、ファイル名の表示は英数字のみに対応しています。  
日本語表示が正しく表示されない場合があります。

### 1. を押す(音楽再生の場合)

画面に下図のようにメディア一覧が表示されます。



再生メディアを選択し、を押します。

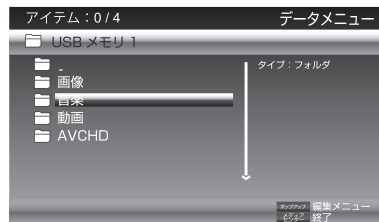




図 1

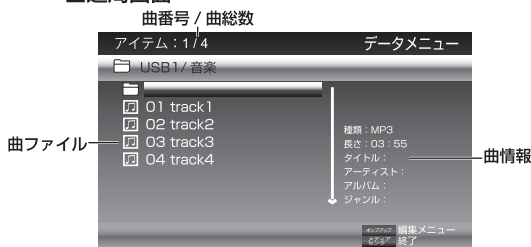
図1のようにフォルダが表示されます。

再生したい該当フォルダ(音楽)を方向ボタンで選択し、を押します。

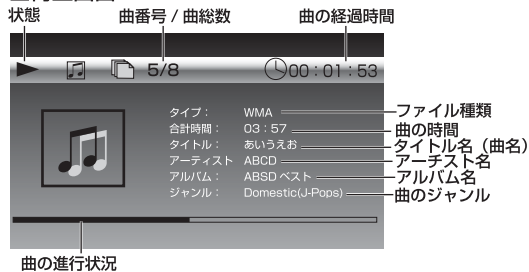
画面に曲名(トラック名など)が表示されます。


方向ボタンでフォルダ内の曲を選択し、または を押します。

#### ■選局画面








#### ■再生画面



- 再生中に を押すと再生を一時停止します。  
もう一度押すと通常再生になります。

-  を押すと前の曲/次の曲に移動します。

-  を押すと1×→2×→3×→4×→5×→通常再生の順で再生します。

- を押すとリピート再生()します。もう一度押すとフォルダ内すべて()をリピート再生します。

# データディスク/USBメモリの再生(データメニュー)

## 動画ファイルの再生

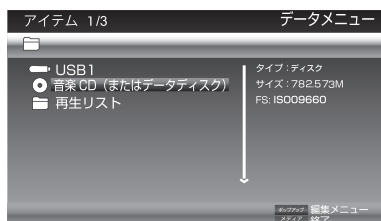
**【注意】動画ファイルの形式は「MPEG-2」「MPEG-4」のみ再生できます。**

※「MPEG-2」「MPEG-4」であっても、すべての再生を保証するものではありません。

- データ名、ファイル名の表示は英数字のみに対応しています。  
日本語表示が正しく表示されない場合があります。

### 1. を押す(動画再生の場合)

画面に下図のようにメディア一覧が表示されます。



再生メディアを選択し、を押します。

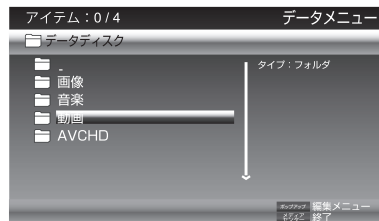





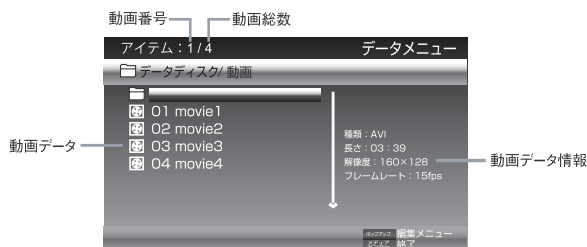
図 1


図1のようにフォルダが表示されます。

再生したい該当フォルダ(動画)を方向ボタンで選択し、を押します。



画面に動画のファイル名が表示されます。




方向ボタンでフォルダ内の動画を選択し、または を押します。



- 再生中に  を押すと再生を一時停止します。  
もう一度押すと通常再生になります。

-   を押すと前の動画/次の動画に移動します。

-   を押すと1×→2×→3×→4×→5×→通常再生の順で再生します。

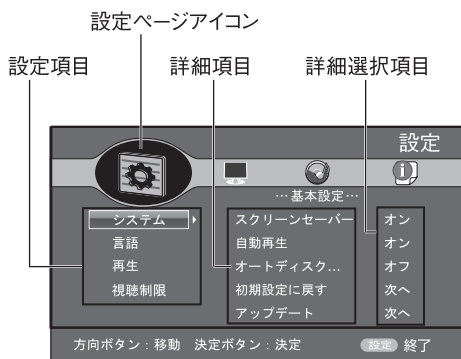
-  を押すとリピート再生()します。もう一度押すとフォルダ内すべて()をリピート再生します。

# 設定(基本設定)

## 設定の基本操作

### 1. <sup>設定</sup>を押す

- ①画面に設定画面が表示されます。
- ②◀▶で設定したいページアイコンを選んで <sup>決定</sup> または▼を押してください。
- ③設定項目→詳細項目→詳細選択項目の順に選択、決定します。
- ④方向ボタンで各項目を選択し <sup>決定</sup> を押して設定をします。
- ⑤▶で一つ進み、◀で一つ戻ります。
- ⑥ <sup>設定</sup> をもう一度押すと、設定メニュー画面を終了します。



## システム

### ①スクリーンセーバー

オン：約3分間無操作のとき、スクリーンセーバーがはたらきます。

※約10分無操作のとき自動電源オフになります。

(操作画面表示時は約30分)

オフ：手動で電源を切るまで画面表示が維持されます。

### ②自動再生

オン：ディスク挿入時に自動的に再生を開始します。

オフ：ディスク挿入してから <sup>再生/一時停止</sup> を押すと再生されます。

### ③オートディスクアップグレード(通常は使用しません)

オン：本機をアップグレードする際にアップグレードディスクを挿入すると自動的にアップグレードします。

オフ：本機をアップグレードする際にアップグレードディスクを挿入し <sup>再生/一時停止</sup> を押すとアップグレードします。

### ④初期設定に戻す

OK：設定した各機能の設定を工場出荷時状態にリセットします。

戻る：設定画面に戻ります。

### ⑤アップデート(通常は使用しません)

ディスク：本機をアップグレードする際のメディアがディスクの場合に設定します。

USBメモリ：本機をアップグレードする際のメディアがUSBメモリの場合に設定します。

### ⑥BUDA

本機は未対応です。

BUDAとはBD-Liveとインターネット接続したブルーレイ製品を通じてコンテンツの視聴やダウンロード、限定コンテンツへのアクセスなどができるブルーレイの機能です。本機はBD-Liveに対応しているブルーレイディスクでも収録されている本編と収録特典は視聴できます。

※誤って、「BUDA」→「BUDA情報」→「USBメモリ」→「Format」を選択した場合は、USBメモリに「BUDA」というフォルダができます。このフォルダはパソコンなどで削除できます。

本機に影響はありませんが、操作はしない様をお願いします。

## 設定(基本設定)

### 言語

#### ①表示言語

英語 : 英語表示になります。

日本語 : 日本語表示になります。

#### ②メニュー

BD/DVDディスクのメニュー言語を設定します。

#### ③音声

BD/DVDディスクの音声言語を設定します。

#### ④字幕

BD/DVDディスクの字幕言語を設定します。

※ディスクによって、音声言語、字幕言語がこの設定メニューで切換わらない場合があります。

その場合は、ディスクのメニューに従いリモコンで切換えてください。

### 再生

#### ①クローズドキャプション(字幕の表示/非表示)

オン : 字幕の表示をオンにします。

オフ : 字幕の表示をオフにします。

#### ②アングルマーク

オン : アングルマークをオンにします。

オフ : アングルマークをオフにします。

#### ③PIPマーク(ピクチャーインピクチャー)

オン : PIP表示をオンにします。

オフ : PIP表示をオフにします。

#### ④第2音声マーク

オン : 第2音声マークをオンにします。

オフ : 第2音声マークをオフにします。

#### ⑤ラストメモリー

オン : 前回停止した位置から再生します。

オフ : 常に初めから再生します。

#### ⑥PBC(プレイバックコントロール)

VCD(VideoCD)自動再生機能の一つで、再生機能をオン/オフに設定します。



## 設定(基本設定)

### 視聴制限

#### ①パスワード変更

▶を押します。

パスワード変更画面になります。

初期パスワードは「0000」です。

新しいパスワードを入力し再度確認のため新しいパスワードを入力します。

※パスワードは忘れないようにしてください。

設定の「初期設定に戻す」を実行しても初期状態に戻りません。

忘れてしまった場合は販売店または弊社お客様サポートセンターまでご相談ください。

パスワード変更

現在のパスワードを入力してください

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

パスワード変更

新パスワード	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
確認パスワード	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

#### ②視聴年齢

パスワードを入力します。

▲/▼で以下の設定をします。

オフ : 制限なし

キッズセーフ : 児童向けソフトのみ再生

G : 全年齢向けソフトのみ再生

PG : 児童の鑑賞は保護者の判断が必要

PG-13 : 13歳未満の鑑賞は保護者の判断が必要

PGR : 17歳未満の鑑賞は保護者の指導が必要

R : 17歳以下の青少年の鑑賞は親か成人の保護者同伴が必要

NC-17 : 17歳以下は鑑賞禁止

アダルト : すべてのソフトを再生

### 国名コード

視聴年齢制限に使用する国名を設定します。

BD は『視聴年齢制限使用地域』という設定を利用して、この設定が日本になっていると、再生を停止 / 設定を制限してしまうというものです。

本機の初期設定は日本です。

#### ●国名コード変更

▶を押します。

パスワードを入力します。

国名を選択して(決定)を押します。

# 設定(映像設定)



## 映像

### ①表示サイズ

- |            |   |
|------------|---|
| 16:9フル     | 画面比16:9のワイドテレビに接続する場合に選択します。<br>画面比4:3の映像は16:9の画面いっぱい左右に引き伸ばされて再生されます。  |
| 16:9ノーマル   | 画面比16:9のワイドテレビに接続する場合に選択します。<br>画面比4:3の映像は画面表示に合わせて垂直方向にサイズ変更して再生されます。  |
| 4:3パンスキャン  | 4:3のテレビに接続する場合に選択します。<br>画面比16:9の映像は左右の一部がカットされて再生されます。   |
| 4:3レターボックス | 4:3のテレビに接続する場合に選択します。<br>画面比16:9の映像は上下に黒い帯を付けて再生されます。<br>※ディスクによっては「16:9ノーマル」「4:3パンスキャン」「4:3レターボックス」に設定していても、自動的にいずれかで再生される場合もあります。 |

### ②出力解像度

- |           |   |
|-----------|---|
| 自動        | テレビ側で受けられる最大の解像度で映像信号を出力します。              |
| 480I/576I | 480I/576Iの映像信号を出力します。                     |
| 480P/576P | 480P/576Pの映像信号を出力します。                     |
| 720P      | 720Pの映像信号を出力します。                          |
| 1080I     | 1080Iの映像信号を出力します。                         |
| 1080P     | 1080Pの映像信号を出力します。<br>※初期設定は「自動(1080P)」です。 |

## 設定(映像設定)

### 映像

#### ③TVシステム

- |      |  |
|------|--|
| NTSC | NTSC方式のテレビに接続するときに選択します。<br>日本のテレビシステム設定です。            |
| PAL  | PAL方式のテレビに接続するときに選択します。<br>主にヨーロッパで使用されているテレビシステム設定です。 |
| マルチ  | NTSC、PALどちらでも対応します。                                    |

#### ④色空間

- |          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| RGB      | 出力信号をRGB(赤・青・緑) 16～253の範囲で出力します。    |
| YCbCr    | YCbCr(輝度、青の色差、赤の色差)を4:4:4の比率で出力します。 |
| YCbCr422 | YCbCrを4:2:2の比率で出力します。               |
| フルRGB    | 出力信号をRGB0～255の範囲で出力します。             |

#### ⑤HDMI Deep Color

30ビット/36ビット/48ビット/オフから設定します。  
数字が大きい設定ほど映像に色の深み、鮮やかさが増します。  
※ディスクによって差があります。  
※HDMIディープカラーに対応したテレビのみ使用できます。

#### ⑥HDMI 1080P 24Hz

オン：HDMI接続時に1080P 24Hz出力をオンにします。  
オフ：HDMI接続時に1080P 24Hz出力をオフにします。

## 設定(映像設定)

### 映像処理

#### ●画質調整

▶を押して画質調整メニューを表示させます。

方向ボタンで項目を選択し、◀/▶で調整します。

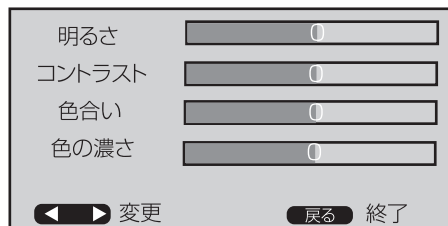
戻る  
○ で終了できます。

明るさ ±16範囲で調整します。

コントラスト ±16範囲で調整します。

色合い ±9範囲で調整します。

色の濃さ ±9範囲で調整します。



## 設定(音声設定)



### 音声出力

#### ①HDMI

HDMI端子から出力される音声を設定します。

・ビットストリーム(DTS「Digital Theater Systems」/ドルビーデジタルの音声出力に使用される信号形式のこと)

・PCM(圧縮せずに収録されているDVDやCDの標準音声のこと)

・オフから選択します。

#### ②ダウンサンプリング(細かい情報から大雑把な情報に変換したりすること)

・48K：サンプリング周波数96kHzで収録された音声を48kHzに変換します。

・96K：サンプリング周波数96kHzで収録された音声をそのまま96kHzで出力します。

・192K：サンプリング周波数192kHzで収録された音声をそのまま192kHzで出力します。

#### ③Dolby DRC

ドルビー音声出力を設定します。オン/オフ/自動から選択します。

## 設定(システム情報)



現在のソフトウェアのバージョン情報を表示します。

## HDMIについて

### ●テレビにHDMIケーブルで接続する際の注意

- ①テレビによっては一部の解像度が表示されない場合があります。テレビの画面に解像度が表示されます。お手持ちのテレビの取扱説明書をご確認ください。
- ②HDMIケーブルが接続されていれば、HDMI出力が自動的に選択されます。
- ③本機をHDMIケーブルでテレビにはじめて接続したときや新しいテレビと接続したときは、HDMI解像度は自動的にテレビの最高解像度に設定されます。また、解像度が切替わる際に、画像が乱れることがあります。
- ④本機はHDMI対応機器との接続を目的として設計されています。DVI変換ケーブルを使用してDVI機器に接続すると正しく動作しないことがあります。
- ⑤テレビがHDCPをサポートしていない場合は画面にノイズが発生することがあります。

※HDCP: High-bandwidth Digital Content Protectionの略。

デジタルコンテンツの不正コピーを防ぐことを目的とした著作権保護システム

## ブロックノイズについて

- ①プレーヤーの演算処理能力を超えると発生する場合があります。
- ②映像記録方式(MPEG)の性質上、完全に除去することは困難です。
- ③ディスクの記録面にキズや汚れがある場合やピックアップレンズに汚れがある場合にも発生します。ディスクやピックアップレンズの汚れは市販のクリーナーなどで対応してください。

## コピーコントロールCDについて

- ①CCCD(コピーガード付きCD)はCDの標準規格に合致しませんので、再生保証しかねます。
- ②CCCDの再生に支障がある場合はディスクの販売店にご相談ください。
- ③標準規格外のディスクを再生し、その結果、故障や不具合が発生した場合は保証期間内であっても有償修理となります。

## 故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に下表で確認してください。

### ● 電源

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグが抜けている。</li> <li>電源プラグが抜けかかっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。</li> </ul>

### ● リモコン


症状	考えられる原因	対処方法
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池の極性+/-が間違っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池の極性+/-を確認し、正しく入れてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>電池が消耗している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい電池と交換してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>リモコンを本体のリモコン受光部に向けていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体のリモコン受光部に向けて操作してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>リモコンの受光範囲を超えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受光範囲内で操作をしてください。</li> </ul>

### ● 再生

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクが入っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクを確認してください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクが傷ついているか、汚れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクを交換するか、汚れを取り除いてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクの機械部が結露状態になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>リージョンコードが合っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機では以下のディスクは再生できません。</li> <li>①リージョンコードが「RegionA」「ALL」以外のBD。</li> <li>②リージョンコードが「Region2」「ALL」以外のDVD。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクを使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本機ではファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクは再生できません。</li> </ul>

## 故障かなと思ったら


### ●再生

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・ 一時停止状態になっている。	・ <small>再生一時停止</small> ・  を押してください。
	・ ディスクが裏返しに入っている。	・ レーベル面を上側にして入れてください。
画像が出ない	・ 本機で再生できないディスクが入っている。	・ 本機で再生できるディスクを入れてください。
画像が乱れる	・ 早送り、もしくは早戻し再生をおこなっている。	・ 早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・ これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・ これらの機能が使えないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を変更できない	・ ディスクに複数の言語が記録されていない。	・ ディスクにより1つの言語だけのものがあります。

### ● 画像、音声、動画

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・ 再生できるファイル形式で記録されていない。	・ ファイル形式を確かめてください。
	・ USBメモリの容量が32GBを超えている。	・ 本機で使えるUSBメモリは32GB以下です。

### ●その他

症状	対処方法
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リモコンの <small>消音</small>  を押してください。</li> <li>・ ディスクの音声選択が正しいか確認してください。</li> <li>・ 音声設定のデジタル出力が正しく選択されているか確認してください。</li> </ul>
電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機はスクリーンセーバー機能と自動電源オフ機能があり、設定することができます。※P23 参照</li> <li>・ 約3分間無操作のとき、スクリーンセーバーがはたらきます。</li> <li>・ ※約10分無操作のとき自動電源オフになります。</li> <li>・ (操作画面表示時は約30分)</li> </ul>

## 製品仕様

品 番	BD-2601
品 名	ブルーレイディスクプレーヤー
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	20W
外 形 寸 法	約260(W)×45(H)×190(D)mm
本 体 重 量	約930g
使 用 条 件	温度:5～30℃ 湿度:10～80% 動作姿勢:水平
入 力 端 子	USB端子×1 (High speed USB 2.0対応 最大32GB)
出 力 端 子	HDMI端子×1 (V1.4HDMI/HDCP対応)
対 応 デ ィ ス ク	BD BD-R BD-RE DVD-R/RW DVD+R/RW DVD-Video VCD CD CD-R/RW
対 応 フォーマット	H.264 VC-1 AVC-HD MPEG-2 MPEG-4
USBメモリ対応容量	32GBまで対応
付 属 品	リモコン×1 動作確認用単4形乾電池×2 取扱説明書×1 保証書
製 造 国	中国

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告なく変更される場合があります。

※実際の製品とは多少異なる場合がございます。



## 免責事項

- ※ 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

## ■BD/DVD/CD について

- ※ BD、DVD、CDの使用から生じる傷や汚れに関して、当社は一切責任を負いません。

## ■ データについて

- ※ 大切なデータはパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。  
本機で使用するによって、万一何らかの不具合が生じた場合、データの損失や記録できなかったデータの補償、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 誤った使い方をするとデータが破損・削除されることがあります。記録されたデータの破損・削除については、故障や損害の内容・原因に関わらず、当社は一切責任を負いません。

## アフターサービス

- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 万一、本体を落したり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。（有料）
- 高温に対するご注意：直射日光の当たるところや暖房器具の近くには放置しないでください。  
高温により変色や故障の原因になります。
- 保証書：本製品には保証書が付いています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。  
保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 修理を依頼するとき：保証期間中は商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。  
保証書の記載内容により無償修理いたします。  
保証期間が過ぎているときは弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。
- 補修用性能部品の保有期間：この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。  
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明の場合には、弊社サポートセンターまたはお買上げの販売店にお問い合わせください。

# 保証書

品名：ブルーレイディスクプレーヤー		品番：BD-2601
お客様 様	お名前	様
	ご住所 〒□□□-□□□□	
	お電話	
お買上げ日 年 月 日		販売店名・住所
保証期間 お買上げ日から 本体 1 年間		電話

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直ちにお買上げの販売店へお申し出ください。

●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などで修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社各販売店へご相談ください。
3. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。  
(イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。  
(ロ) お買上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。  
(ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。  
(ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。  
(ホ) 本書のご掲示がない場合。  
(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。  
(ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

■輸入者 ティーズネットワーク株式会社 東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル4F

**ティーズネットワーク株式会社 お客様サポートセンターのご案内**

製品に関するお問合せ窓口



**0120-85-1184**

受付時間：10時～17時

(土、日、祝祭日、及び弊社指定休業日を除く)  
〒331-0811

埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32